

ゾル

直径が $10^{-6} \sim 10^{-9}$ mの極めて小さい粒子を液体（例えば、水）や気体（例えば、空気）中に分散した状態にあり、粒子濃度が希薄で全体が流動性を示すものをゾルという。反対に、粒子の濃度が高く、ゼラチン水溶液のように流動性の乏しいものをゲルと呼ぶ。霧は小さな水滴粒子が空気中に分散したもので、このように気体中に微粒子が分散しているものをエアロゾルという。また、微粒子からなる乾燥した塊を液体に浸しておくとも自然にゾルを生成するものとそうでないものがあり、それぞれを親液ゾルおよび疎液ゾルと呼ぶ。液体が水の場合、親水ゾルおよび疎水ゾルという。

（西村）